



森林伐採により丸裸になったキリマンジャロ山南東部の山肌

## タンザニア・ポレポレクラブの活動について

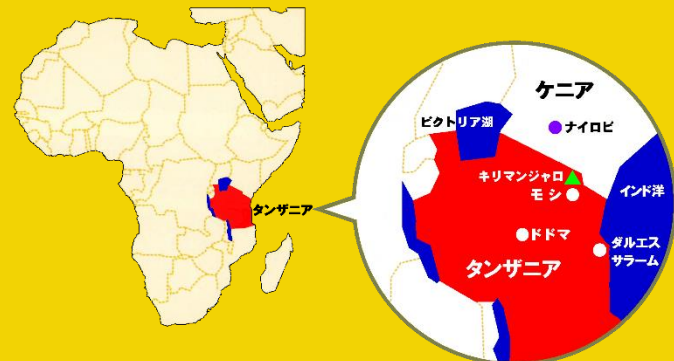
タンザニア・ポレポレクラブは森林減少の続く東アフリカのタンザニア・キリマンジャロ山麓で、村人たちとともに植林に取り組んでいる市民グループです。

タンザニアでは増え続ける人口とそれにとまなう薪炭材需要の増大などにより、毎年約40万haの森林が失われています。

人類の宝・世界遺産キリマンジャロでも、この100年間に約3割の森が失われました。

森林の減少は雨量の減少や水源の枯渇、土壌荒廃や作物の生産性低下となって現れ、人々の生活を脅かしています。

私たちはこうした環境の荒廃を少しでも防ぎ、人々の生活を守るため、山に暮らす村人たちと協力して「植林」、「生活改善・向上」、「自立支援」の3分野を柱とした活動に取り組んでいます。



## 会員になる / 寄付をする

- タンザニア・ポレポレクラブにはどなたでも入会できます。入会ご希望の方は、会費を下記の便振込口座にお振り込みください。
- ご寄付は、以下の「指定プロジェクト名」を振込用紙備考欄にご記入のうえお振り込みください。

### 年会費

- ・正会員（1万円）： 総会での議決権があり、ニュースレター、活動報告書を受け取ることができます
- ・賛助会員（5千円）： ニュースレターを受け取れます
- ・法人・団体賛助会員（3万円）： ニュースレターを受け取れます
- ・応援会員（千円）： ニュースレターを1回受け取れます

### 指定寄付

- ・植林支援： 千円で10本の苗木を植えることができます
- ・改良カマド支援： 3千円で1基の改良カマドを設置できます
- ・養蜂支援： 5千5百円で養蜂箱1箱を支援できます
- ・裁縫教室支援： 7千5百円で1人の生徒が1年間学べます
- ・診療所支援： 2000円で村人が1回分の薬を受け取れます
- ・無指定寄付： 優先度の高いプロジェクトに役立てられます

郵便振込口座

00150-7-77254

加入者名

タンザニア・ポレポレクラブ

## こんな形でも参加 / 協力できます！

- ・事務局ボランティア： 週1回～2回、事務局での簡単な作業をお手伝いいただける事務局ボランティアの方を随時募集しています。初めての方でも大丈夫！お気軽にお問い合わせください。
- ・収集活動： 使用済切手や書き損じはがきを集めてお送りください。換金した資金がキリマンジャロ山での植林に役立てられています！

# アフリカに緑を！

よみがえれ、キリマンジャロの森！

Misitu ni Uhai  
(森はいのち)



## タンザニア・ポレポレクラブ

事務局

〒182-0005 東京都調布市東つつじヶ丘2-39-11  
アザレアヒルズ203

(TEL) 03-3300-7234

(Email) pole2club@gmail.com

(H P) <http://www.polepoleclub.jp/>

本部

〒107-0062 東京都港区南青山6-1-32-103



タンザニア・ポレポレクラブ  
Tanzania Pole Pole Club



# タンザニアでの取り組み

## 植林活動



裸地化した尾根での植林の様相



同じ植林地のその後の様子

“Misituni uhai”(森は命)。タンザニアで話されているスワヒリ語でそう言われるように、キリマンジャロ山の森もそこに暮らす人々の命と生活を守ってきました。しかしその森はタンザニア独立後の森林管理能力の不足などによって約3割が失われてしまいました。タンザニア・ポレポレクラブはキリマンジャロ山に失われた森林を取り戻し、人々の生活を守るため、設立以来20年以上にわたって山麓住民と力を合わせ、裸地化した尾根で植林に取り組んでいます。これまでに植えた苗木は約50万本。活動初期に植えた苗木は樹高15mを超え、かつての裸地に涼しげな木陰を落としています。

## 生活改善・向上

### 改良カマド普及



タンザニアでは薪炭材としての消費が森林減少の最大の要因となっています。煮炊きに熱効率の良い改良カマドを導入すると、その消費を6割以上減らすことができます。当会は植林で「緑を増やす」とともに、改良カマドの普及によって「緑を減らさない」活動に取り組んでいます。

### 養蜂



キリマンジャロ山はミツバチの宝庫。私たちは育つと良い蜜を出す蜜源樹を植え、そこで養蜂に取り組んでいます。植林で森が豊かになればなるほど村人たちはハチミツによる良い収入を得られるようになります。養蜂は木を切って収入を得るのではなく、木を植えることで収入を増やす取り組みです。

## 自立支援



裁縫教室で学んでいる少女たち



町に店を開いた卒業生

キリマンジャロ山ではこれまで村人たちの生計を支えてきたコーヒー産業が斜陽となり、多くの青年が町や都会に職を求め、村を去っています。しかし村を去ることが難しい少女たちには先の見通しを立てられない厳しい現実が待っています。タンザニア・ポレポレクラブはそんな少女たちが手に技術をつけ自活していけるように、現地カウンターパートTEACAの運営する裁縫教室を支援しています。これまでに卒業した生徒は技術学校の教師になったり町で小商いを始めたり。なかには公務員並みの収入を得るようになった卒業生も。それぞれたくましく人生を切り開いています。

## その他の取り組み

### 接ぎ木研修



地域住民が課題解決能力を高め、さらに自分たちの力で活動の持続性を確保していけるようになることはとても大切です。私たちは域内交流や研修機会の提供を通して、地域住民の能力開発(Capacity building)に取り組んでいます。また診療所支援や伝統水路復旧など、村の社会基盤整備に取り組んでいます。

### 診療所支援



### 伝統水路復旧

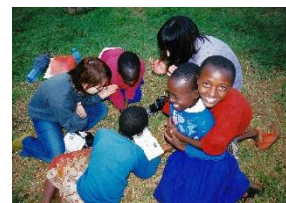


# こんな活動に参加できます

## プロジェクト視察／農村滞在



プロジェクト視察での苗畑訪問



農村滞在で村の子どもたちと

タンザニア・ポレポレクラブは現地での取り組みに対するより深い理解へと繋げていただけるよう、キリマンジャロ山の活動現場への「プロジェクト視察」を受け入れています。視察では植林、改良カマド、養蜂など、現場での取り組みを一通りご覧いただくことができます。

またアフリカに生きる人々の飾らない日常に触れ、お互いの素顔を通じた理解と交流の機会として、キリマンジャロ山の村での「農村滞在／ホームステイ」を受け入れています。同様に息の長い交流の場作りとして、日本と現地の小学校、教会を結ぶ橋渡しのお手伝いをしています。

## 国内活動

### 手工芸チーム活動



東アフリカの女性たちが身にまとうカラフルな布“カンガ”。手工芸チームはキリマンジャロ山麓の女性グループと力を合わせて、このカンガを使ったバッグなどの製品作りを通じた収入向上に取り組んでいます。国内でのチームミーティングにはどなたでも参加できますので、お気軽にお問い合わせください！

### ぼれぼれCAFE



“お茶しながらゆる〜く触れるタンザニア”をコンセプトとして隔月で開催している「ぼれぼれCAFE」。アフリカやタンザニアのことを知らない人でも気軽にご参加いただけます。キリマンジャロ山の村人と電話をつないで挨拶してみたり、おしゃべりを楽しむこともあります！